

- 問1 日本の本州中部の内陸に位置する県のうち、明治時代に官営の富岡製糸場が建設され、現在は北関東工業地域の一部として工業が発展している都道府県はどこか。 (2021年 北海道公立入試 類似)
1. 群馬県 2. 長野県 3. 新潟県 4. 埼玉県
- 問2 日本屈指の穀倉地帯として知られるある県の農業について、統計資料における農業産出額の内訳を確認すると、その過半数を「米」が占めており、野菜や畜産、果実の割合が全国平均と比較して相対的に低いという特徴があります。この県として最も適切なものはどれですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. 愛知県 2. 宮崎県 3. 新潟県 4. 和歌山県
- 問3 飛騨山脈などの高い山々に囲まれた長野県や山梨県の盆地では、山沿いに広がる水はけのよい「扇状地」と呼ばれる地形で、かつての土地利用から大きな変化が見られました。その土地利用の変化の内容と理由として最も適切なものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 養蚕業の衰退に伴い、地形の水はけのよさを活かしてリンゴやブドウなどの果樹園へと転換された 2. 近隣の都市部への出荷を目的として、傾斜地を切り開き、静岡県と同様の茶の栽培が拡大した 3. 冷涼な気候を活かした畜産業を推進するため、砂礫を多く含む土地を広大な牧草地へと整備した 4. 海外からの安い農作物の流入に対抗するため、灌漑設備を整えて大規模な水田へと作り替えられた
- 問4 山梨県などの盆地の周辺部に見られる扇状地において、古くからブドウやモモなどの果樹園として土地が利用されてきた理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 標高が非常に高く、夏でも冷涼な気候が続くから。 2. 火山灰が厚く降り積もっており、稲作には適さないから。 3. 土砂の粒が大きく隙間が多いため、水はけが良いから。 4. 河口に近いため、常に湿り気のある粘土質の土壌だから。
- 問5 北陸地方において、冬季の降水量が夏季の降水量を大きく上回る要因について説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 冬に吹く湿った南東の季節風が、太平洋側から吹き込み、奥羽山脈を越える際に大量の雪を降らせるため。 2. 年間を通じて吹く偏西風が、冬になると勢力を強め、大陸の乾燥した空気を直接日本列島へ運ぶため。 3. 冬に吹く湿った北西の季節風が、日本海上で水蒸気を補給し、山脈にぶつかって上昇気流を発生させるため。 4. 日本海側を流れる寒流の影響により、冬季に大気が不安定になり、低気圧が停滞しやすくなるため。
- 問6 群馬県嬬恋村と愛知県豊橋市の月別平均気温を比較すると、夏季において嬬恋村は豊橋市よりも大幅に気温が低く、キャベツの生育に適した温度が保たれています。このような農業が行われている地域として、共通する地理的条件を答えなさい。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. 内陸の広大な盆地 2. 標高が高い地域 3. 緯度が低い地域 4. 暖流の影響を強く受ける沿岸部
- 問7 中部地方の福井県に位置する若狭湾や、石川県の能登半島の一部では、山地の谷に海水が入り込むことで、小さな岬と湾が連続する複雑に入り組んだ海岸線が見られます。このような海岸地形の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 砂州 2. リアス海岸 3. 三角州 4. 海岸平野
- 問8 新潟県、山梨県、長野県の農業産出額の統計において、各県で最も産出額が多い作物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 新潟県：米、山梨県：果実、長野県：野菜 2. 新潟県：野菜、山梨県：米、長野県：果実 3. 新潟県：果実、山梨県：野菜、長野県：米 4. 新潟県：米、山梨県：野菜、長野県：果実
- 問9 標高3000メートル級の山々が連なる日本アルプスは、日本の冬の気候に大きな影響を与えています。この地形がもたらす気候への影響について、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
1. 季節風を完全に遮断するため、日本海側と太平洋側の両方において冬の降水量が極端に少なくなる。 2. 山脈の間を吹き抜ける風が弱まるため、中部地方の内陸部では冬でも湿度が高く維持される。 3. 冬の湿った季節風を高い山々がさえぎるため、日本海側に大雪を、太平洋側に乾燥した晴天をもたらす。 4. 標高が高いため一年中気温が変化せず、周辺の平野部に常に安定した温暖な気候をもたらす。
- 問10 日本の地方区分に関する説明のうち、新潟県と長野県が含まれる地方の特徴を述べたものとして、最も適切なものはどれか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 瀬戸内海を囲むように位置し、古くから海上交通によって各地と結びついてきた地方である。 2. 北陸・中央高地・東海の3つの地域からなり、日本海・内陸・太平洋と多様な自然環境が見られる地方である。 3. 奥羽山脈が南北に走り、広大な平野を利用した稲作が盛んに行われている本州北部の地方である。 4. 日本最大の平野が広がり、政治・経済・文化の機能が高度に集中している地方である。
- 問11 富山県、岐阜県、長野県の県境付近に位置し、富山県の黒部ダム の東側を南北に走る、通称「北アルプス」とも呼ばれる山脈の名称を答えなさい。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 飛騨山脈 2. 赤石山脈 3. 木曽山脈 4. 日高山脈
- 問12 山梨県で行われている、捕獲したシカを「ジビエ」として活用する取り組みの目的として、その背景や効果を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
1. 野生動物の捕獲のみを目的とし、森林を伐採して住宅地や工業団地を造成しやすくするため 2. 観光客が野生のシカと触れ合える場所を増やすことで、富士山麓の観光収入を最大化させるため 3. シカを家畜として大量に飼育し、海外へ輸出するための安定的な生産拠点を作り上げるため 4. シカによる森林の食害を減らして自然環境を保護するとともに、捕獲した個体を有効活用して地域振興につなげるため
- 問13 日本海側の地域に冬の豪雪をもたらす要因となっている「暖流」と、大陸から吹き出す「風」の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. リマン海流と季節風 2. 黒潮（日本海流）と貿易風 3. 親潮（千島海流）と偏西風 4. 対馬海流と季節風